



9月号

麻布幼稚園だより

港区立麻布幼稚園
園長 佐藤 幸子

2学期の始まりにあたり

園長 佐藤 幸子

暑い日が続いておりますが、もうすぐ2学期がはじまります。1学期に子どもたちが植えた野菜や花などの園庭や屋上の植栽は、地域や保護者のボランティアの方々のご協力もいただき、元気に育っております。2学期には、収穫の喜びを味わったり、遊びに取り入れたりしていきます。ご協力をいただきました皆さまありがとうございます。

幼稚園は、夏休みの間に大規模改修工事が行われました。サッシが外され、床や天井が壊され、がらんとした空間になったときには、どうなるんだろうと思いましたが、無事に工事が進み、多目的室、みんなのへや、りんご組、みかん組の保育室などが綺麗になりました。次は、いよいよプレイルームとトイレの工事です。工事は10月いっぱい続きますが、安心・安全な園生活が送れるように教職員一同努めてまいります。様々なことを予測して教育活動を計画しておりますが、実際の工事の状況や環境により教育活動や予定が変更になることもあります。保護者の皆様にはご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

夏休みの間は、教職員もリフレッシュしたり、研修に参加したりしてまいりました。私は、全国国公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会 岩手大会に参加しました。そこでは、全国から保護者、教職員が参集してPTA活動の発表や文部科学省からの講話がありました。私たちの教育が様々な方々に支えられていることを再認識し、感謝の気持ちとよりよい幼児教育のために尽力していこうという気持ちを強く感じました。

2学期は、最も長く、また、様々な行事も予定されております。子どもたちも園の教育活動を通して、ぐんぐん成長していきます。教職員一同、新しい環境を整えながら再会を楽しみにしております。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。



大きくなったよ！

園庭の栽培物

かめおも元気です。